

くすりのしおり

注射剤

2022年06月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名:ブドウ糖注 50%PL「フソー」

主成分:精製ブドウ糖(Purified glucose)

剤形:注射剤

シート記載など:



この薬の作用と効果について

静脈内注射されたブドウ糖は、体内でエネルギー源となり代謝されます。

通常、循環虚脱、低血糖時の糖質補給、高カリウム血症、心疾患（GIK療法）、水・エネルギー補給を必要とする場合に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。低張性脱水症、カリウム欠乏傾向、糖尿病、尿崩症、腎不全がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（ :医療担当者記入）
- ・通常、静脈内に注射または点滴します。
- ・具体的な使用期間については、医師にお聞きください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、急速・大量注射時の電解質喪失により食欲不振、吐き気、嘔吐、口渇、頭痛、脱力感、倦怠感、注射時の血栓静脈炎（注射部位に痛み、腫れ）、急激な中止による低血糖〔発汗、寒気、動悸、めまい、頭痛、手足の震え、空腹感、脱力感、意識障害（重い場合）〕などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当する記載事項はありません。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。